

専門担当分野：

サイバー復旧とオーケストレーション・Dell Cyber Recovery Vault と Data Domain (イミュータビリティ)・PowerProtect Data Manager・アイデンティティ (AD/Entra ID) 再構築・仮想化技術 (VMware/Hyper-V/KVM)・ストレージ機器 (Block / File / Object)・Microsoft 365 及び Azure・信頼性検証と環境寄生型 (LOTL) 攻撃検知・復旧手順策定 (Runbook) と自動化 (Power-Shell, Terraform/ARM)・サービス管理との連携

主な顧客向け活動内容：

復旧態勢の策定：サービス復旧(ワークロード可用性ではなく)に焦点を当てた依存/相関関係マッピング、階層的なRTO定義、データ隔離/復旧計画やクリーンルーム設計の実施・支援

データ隔離の整備：価値、アーキテクチャ、復旧手順、テスト計画(頻度や成熟度)、運用 KPI の策定

信頼性検証：認証機能の早期復旧能力、整合性/一貫性チェック、バックアップのテレメトリーを元にした検知能力の実装・支援

経営幹部向け助言/指針：停止に伴うリスクの定量化、投資優先度の設定、規制 (NIST/DORA/NIS2/ISO) 準拠への支援

複雑なインシデント対応の支援：クロスワークストリームでの復旧をリード (security, identity, backup, virtualisation, storage, windows, cloud).

業界経験や主要スキル：

- デル・テクノロジーズ顧客やパートナーにおけるサイバーインシデント対応・復旧を30社以上支援
- 20年以上のアーキテクチャや運用設計及び・技術実装の経験。中小企業から防衛、金融、製造、鉱業など多岐にわたる業種の顧客を担当。
- MSP のリーダーシップおよびオペレーションにおける10年以上の経験：80以上の災害・サイバーインシデント対応実施・支援
- 国際的な環境での業務従事経験多数あり。

主な活動実績：

- グローバル銀行 (EMEA)：破壊的な攻撃後の段階的なリカバリーを計画・主導し、隔離環境でのテスト定期運用サイクルとアイデンティティ再構築を実現する手中(プレイブック)を導入
- グローバル製造 (EMEA)：段階的なリカバリーを主導し、約15PBのワークロード復旧に加えて、高性能コンピューティングを活用した約50PB規模のファイル基盤向けリカバリーおよび検証戦略を立案・実行
- 政府公共機関 (META)：段階的なリカバリーを主導し、数年にわたり潜伏していた国家主体の攻撃者を排除 - あわせて、ハードニング、アイデンティティの再確立、継続的な検証プロセスを確立
- 鉱業・資源採掘業 (APJ)：130サイトに渡る30以上のバックアップツールの統合・プロセス標準化を実施 - データ隔離を導入する前のセキュアな2コピー環境導入を実施
- サービスプロバイダー (APJ)：サービス利用顧客に対するバックアップ/DRサービスのイミュータブル・リカバリーオプション提供メニュー構築を支援

EMEA: 欧州及び中東・アフリカ圏 (Europe, Middle East, and Africa)
META : 中東・トルコ及びアフリカ圏 (Middle East, Turkey, and Africa)
APJ : アジア・パシフィック圏及び日本 (Asia Pacific and Japan)



担当地域・主要言語：

- 在的拠点：フランクフルト (独)
- EMEAリージョンを中心に、他リージョンもカバー
- 主要言語：英語